



# 若者支援事業

震災を経験していない若者世代が  
主体的に取り組む事業を支援(助成)します

ひょうご安全の日推進県民会議では、阪神・淡路大震災の経験・教訓の継承・活用を図るため、震災を経験していない若者世代が主体的に取り組む防災・減災事業を支援(助成)します。ついでに、下記により該当事業を募集しますので、奮ってご応募ください。

最大10万円まで助成  
※助成率10/10

## 募集する事業

- 1 実施グループ**：30歳以下の者が構成員の3/4以上を占める県内のグループ（5人以上）  
※過去3年以内に若者支援事業助成金の支給を受けたことのあるグループは対象となりません。
- 2 実施内容**：震災の経験・教訓の継承・活用や、防災・減災の重要性の訴求に資する事業（防災活動、防災訓練、イベント等）  
※若者主導で行われる事業（クラブ活動・同好会活動等）が対象
- 3 実施時期**：令和7年4月1日から令和8年3月31日までの間に実施される事業
- 4 実施場所**：原則として県内で実施される事業
- 5 申請期限**：事業開始月の前月5日まで
- 6 申請可能回数**：年度内で申請できるのは1グループ1回に限ります。
- 7 助成金の額**：最大10万円（千円未満は切り捨て）※助成率10/10

### ? 備品は対象外?

事業に必要であれば、備品も助成対象になります（タブレット、パソコン、プロジェクター等）。

### ? 助成金の前払いは可能?

全額前払いが可能です。

申請書類・手引き等はこちら >>>

ひょうご安全の日推進事業助成金

検索



## お問い合わせ先

(注意) 本チラシは事業の概要を記載していますので、申請される場合には、必ず、「ひょうご安全の日推進事業令和7年度助成事業の手引き」をお読みください。

【ひょうご安全の日推進県民会議事務局】〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1（兵庫県防災支援課内）  
TEL(078)362-9062 FAX(078)362-4459

# 対象事業イメージ

「若者支援事業」の対象事業として、  
過去に交付決定した実施グループの取り組みをご紹介します

## 防災活動

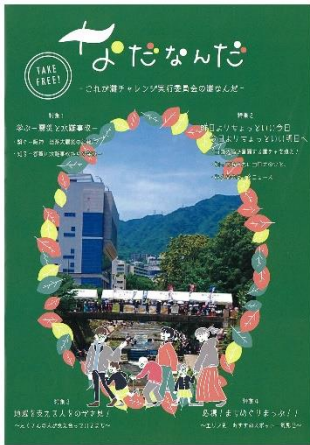
災害時の弱者を考える

クラーク高等学院芦屋校防災部

【取組内容】  
視覚障害者団体と意見交換会  
防災講義聴講  
神戸学院大学防災学科ゼミ生とworkshop  
意見まとめ・発表



## 経験の継承



震災及び水難事故の継承のための冊子作成

灘チャレンジ実行委員会

【取組内容】  
動画作成及び冊子作成  
災害経験者インタビュー（動画、冊子）  
災害の概要をわかりやすく記述した頁（冊子）  
こども向けの防災の頁（冊子）  
YouTubeに動画掲載  
冊子はお店や学童保育施設、公共施設などに設置

## 被災地交流

東日本大震災から10年を振り返り  
これからの10年を考える

雲雀丘学園中高等学校ボランティア部

【取組内容】  
福島で活動するボランティア団体と交流（討論会等）  
阪神・淡路大震災および東日本大震災をテーマに復興の現状と  
今後の展望を高校生の視点から考える



申請書類・手引き等はこちら >>>

ひょうご安全の日推進事業助成金

検索



お問い合わせ先

（注意）本チラシは事業の概要を記載していますので、申請される場合には、必ず、「ひょうご安全の日推進事業令和7年度助成事業の手引き」をお読みください。

【ひょうご安全の日推進県民会議事務局】〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1（兵庫県防災支援課内）  
TEL(078)362-9062 FAX(078)362-4459

ひょうご安全の日推進県民会議